

- これまでの検討結果については、「荷物輸送を行う際の注意事項」としてとりまとめ、国交省のウェブサイト上で公開予定。
- また「物流用ドローンポートシステム利用ガイドライン(仮)」に反映するとともに、今後の物流分科会の検討や「過疎地域等における小型無人機を使用した配送実用化推進事業」における検証等をふまえ改善。

物流分科会

●無人地帯、有人機と空域分離された状態での目視外飛行

- ・2地点間・単機運航
- ・2地点間・複数機運航

以下については、親検討会の議論や今後の取組等をふまえて来年度以降検討

- ・多地点間・複数機運航

●無人地帯、有人機と同じ空域における目視外飛行(災害時等)

●第三者上空における目視外飛行

とりまとめ

「荷物輸送を行う際の注意事項」

※国交省のウェブサイト上で公開

反映

反映

検証等

改善

平成29年度
「物流用ドローン
ポート利用ガイド
ライン(案)」の作成

(交通運輸技術開発推
進制度「物流用ドロー
ンポートシステムの研究開
発」)

検証等

平成30年度
過疎地域等にお
ける小型無人機
を使用した配送
実用化推進事業

改善